

国土交通省
道企第400号

19.5.31

戸建水発第 20号
平成19年4月27日

国土交通省道路局長 殿

戸沢村長 渡 部 秀



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

このことについて、国道企第114号で依頼ありました「中期的な計画の作成にあたっての意見の提出」について、別添意見書を提出いたしますのでよろしくお取り計らい願います。

- ・重点化を進める上で特に優先度の高い施策

少子高齢化や過疎化減少の著しい地方にありますように、生活水準を維持し、病院や商業施設・雇用の場等を効率よく利用できる交通網の整備が必要です。さらには中核都市へのアクセスの向上と文化や物流を促進させる高速交通ネットワークの構築が急務と考えます。

- ・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

中山間地域に位置する当村は積雪寒冷の気候、急峻で狭隘な地形など厳しい条件下にあることから、地域の特性とニーズに合わせた道路の規格・構造を柔軟に設定していただきたい。また、新技術の開発を進めて、新たな技術によるコスト縮減に取り組むことが必要です。

- ・その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

戸沢地域の国道47号線にあっては、急カーブや幅員が狭いため事故の発生が多く、冬季の積雪によりスムーズな通行が危ぶまれる状況にあります。

また、事前通行規制区間も存在し、災害時には大きな迂回が強いられる現状となっており、災害等への危機感が高まっています。

新庄・酒田地域高規格道路の内、新庄・古口道路、高屋道路については事業区間に格上げ、事業着手をしていただいておりますが、更なる安心安全を確保するために、現国道の整備について特段のご配慮を願いたい。